

今月の担当は、
智里西地区です！



うえまつ しほ
植松 史歩

◇ 今伝えたいこと

あっという間に冬が来て、今年も残すところ少しとなりました。生きてると、自分の力が及ばず、願うことしかできないという時もあることを感じました。大事な方たちと顔を合わせて話を交わせるということは、本当に幸せなことなんだと今感じています。

私が阿智村で地域おこし協力隊として活動できる期間もあと1年です。仕事なのかもしれませんが、そうしたくくりを取っ払って、自分として何が地域に残せるか日々見つめながら一つひとつ大事につくっていきたいと思います。

◇ 子どもたち、地域の力に触れるわくわく感が大好きです！

今年の夏から秋にかけては、取り組みも盛りだくさんでした！図書館でのバードコールづくり、学童クラブでは玉ねぎの皮を使った染め物遊び、『はぎ木館』のワークショップまつりなど、多くの子どもたちと一緒に楽しむことができました。

先日の小学校の家庭科の学習支援では、「やっぱり子どもが生き生きと、心を伸ばしている姿に触れるのはうれしいな」と思ったり、活動を通して子どもたちや地域の応援ができることをとてもうれしく感じます。



◇ 「おきくの児童館」 広がっています

智里西公民館で第2・4火曜日・金曜日に実施している「おきくの児童館」ですが、9月は阿智村図書館の方や、子育て支援室の「ぐんぐん広場」、「子ども広場」の取り組みと一緒に行いました。

また10月から第4金曜日は「図書館の時間」になりました！この時間は阿智村図書館の方が来てくださり、読み聞かせやおすすめの本の紹介、楽しい手遊び、工作などを教えてくださいます。

先日の会でも私は「こめつけ、こめつけ…」という昔から伝わる手遊びがすてきだなと感じ、とてもあたたかな

時間を過ごすことができました。

今後もゆったりと少しずつ色んなつながりの場になればいいなと思います。

来月は
浪合地区です！

今年も地域おこし協力隊にご支援とご協力を
ありがとうございました。
来年もどうぞよろしくお願いいたします。

